

## 第89回 世界の人とふれあいタイム



コートジボワール共和国  
ゲスト：サコ・ランシネさん

日時：9月9日(日) 13:30~15:30

会場：八王子市学園都市センター 第1セミナー室

ゲストのサコさんは2002年に留学生として来日し、現在は在日コートジボワール人協会会長で、I.T.のエンジニアです。

また、TBS テレビで毎週木曜放映(23:56~翌0:55)のトークバラエティーでは、コートジボワールのパネラーでもあります。

コートジボワールは、西アフリカに位置する共和制国家です。



スピーチをするサコさん



コートジボワールの位置と国旗

面積は日本の約0.9倍で人口は約2,400万人程です。国旗のカラーの国旗のみ挿入)は3色で、オレンジ色は国土の北半分のサバンナの豊かな台地を表し、白色は平和、緑は国土の南半分の森林であり希望を意味しています。

この国は15世紀には象牙の海岸(Côte d'Ivoire)という名が付けられました。参考までに渡航時間はパリ経由で約18時間です。またチョコレートなどの原料になる、カカオ豆を最もたくさん作っている国でもあります。



伝統舞踊ではザウリ

伝統舞踊ではザウリ(少女のマスクをつけた踊り手の高速な足さばき)が有名で日本では、あ

るメーカーのテレビコマーシャル

でも使用されています。町や村で行われる結婚式では、太鼓や音楽で一晩中踊り明かします。また、伝統料理はアチェケやガルバ



伝統料理のアチェケ

が有名です。

コートジボワールには、63もの民族が住んでいて大きく6グループに分かれるといわれています。公用語はフランス語ですが民族によってそれぞれ違います。なお植民地時代には言葉はありましたが、文字がなかった民族もあったそうです。

民族衣装は正装(バザ)と普段着があり、素材はシルクと綿です。参考までに下着にもアイロンはかけるそうです。

観光地はタイ国立公園があり、1982年にはユネスコの世界遺産に指定されました。



タイ国立公園

また、フランス人の遺産であるグランバッサムや、西アフリカで一番大きいセントポール大聖堂(キリスト教会)、グランドモスクなどが有名です。



グランバッサム

最後にアフリカ伝統楽器であるジェンベの披露があり、女性がこのリズムに合わせて踊ってくれました。



セントポール大聖堂

アンケート結果では、「アフリカの音楽とダンスが素晴らしく心が楽しくなりました」「演奏が素晴らしく楽しいふれあいタイムとなりました」「サコさんの明るくて誠実な話し方が良かった」「日本での報少ない国の話を聞けた」との回答が多数寄せられました。サコさんの将来の夢は日本に住んで、コートジボワールとビジネスを行いたいそうです。

(世界の人とふれあいタイム委員長 生山龍哉)